



第3期データヘルス計画支援レポート

埼玉機械工業健康保険組合様

加入者分析や医療費の疾病別内訳、疾病別のリスク分析など、
貴組合の現状分析に加えて、現状分析を踏まえた課題の抽出と
目指すべきアウトプット・アウトカム指標をお示ししています。
データヘルス計画の策定等にあたりご活用ください。

現状分析

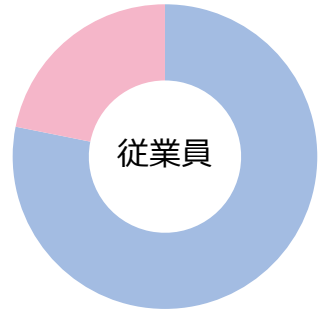
- ①加入者構成
- ②財政収支
- ③医療費
- ④医療費の構成要素
- ⑤高血圧症・脂質異常症・糖尿病のリスク者の
推移・将来予測
- ⑥健診受診状況
- ⑦生活習慣分析
- ⑧特定保健指導の実施状況
- ⑨主要疾患分析



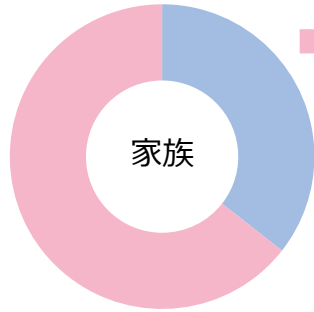
現状分析

加入者構成（2024年度）

【比率（男女別・加入者属性別）】



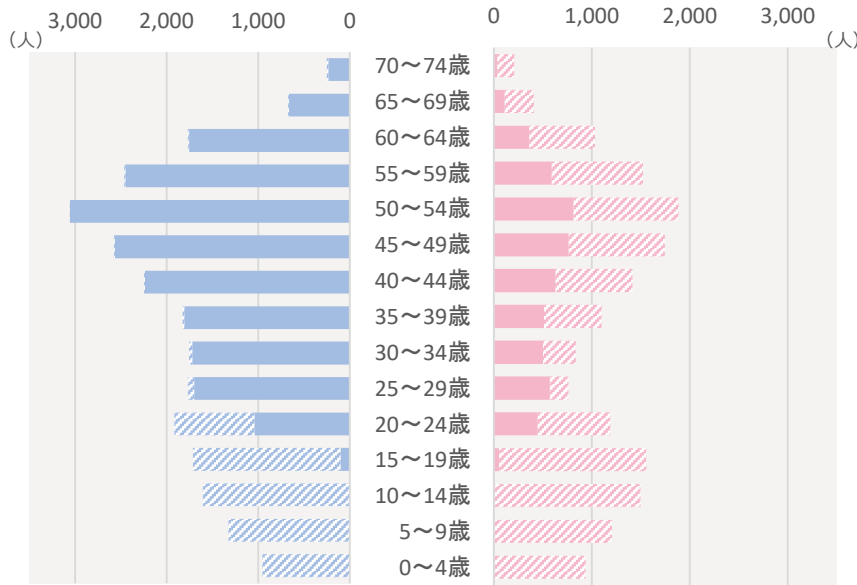
男性：78.1% 女性：21.9%



男性：35.6% 女性：64.4%

■ 男性
■ 女性

【年齢構成（男女別・加入者属性別）】



	男性			
	従業員		家族	
	人数	全体に占める割合	人数	全体に占める割合
総合計	19,328人	44.7%	6,574人	15.2%
70～74歳	234人	0.5%	19人	0.0%
65～69歳	663人	1.5%	12人	0.0%
60～64歳	1,756人	4.1%	11人	0.0%
55～59歳	2,451人	5.7%	14人	0.0%
50～54歳	3,055人	7.1%	5人	0.0%
45～49歳	2,567人	5.9%	9人	0.0%
40～44歳	2,236人	5.2%	10人	0.0%
35～39歳	1,807人	4.2%	16人	0.0%
30～34歳	1,718人	4.0%	37人	0.1%
25～29歳	1,698人	3.9%	72人	0.2%
20～24歳	1,041人	2.4%	873人	2.0%
15～19歳	102人	0.2%	1,612人	3.7%
10～14歳	0人	0.0%	1,605人	3.7%
5～9歳	0人	0.0%	1,325人	3.1%
0～4歳	0人	0.0%	954人	2.2%

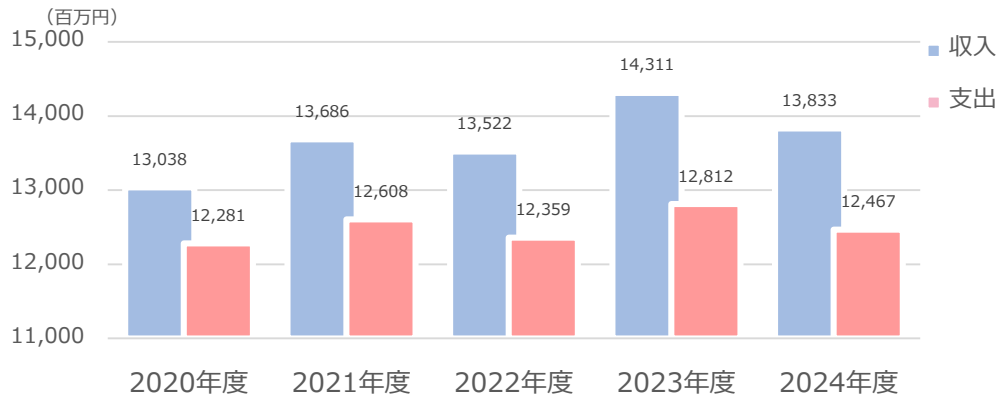
	女性			
	従業員		家族	
	人数	全体に占める割合	人数	全体に占める割合
総合計	5,405人	12.5%	11,900人	27.5%
70～74歳	38人	0.1%	172人	0.4%
65～69歳	113人	0.3%	297人	0.7%
60～64歳	362人	0.8%	670人	1.6%
55～59歳	592人	1.4%	932人	2.2%
50～54歳	814人	1.9%	1,072人	2.5%
45～49歳	765人	1.8%	979人	2.3%
40～44歳	631人	1.5%	783人	1.8%
35～39歳	514人	1.2%	586人	1.4%
30～34歳	502人	1.2%	336人	0.8%
25～29歳	571人	1.3%	192人	0.4%
20～24歳	449人	1.0%	739人	1.7%
15～19歳	54人	0.1%	1,502人	3.5%
10～14歳	0人	0.0%	1,495人	3.5%
5～9歳	0人	0.0%	1,207人	2.8%
0～4歳	0人	0.0%	938人	2.2%



現状分析

- 保険者の収入は、企業（団体）・従業員（職員）からの保険料収入が大半を占めており、赤字決算となった場合には、積立金の取り崩しや、保険料率の引き上げ、保健事業の見直しなどにより、財政健全化を図る必要があります。
- 貴組合がデータ分析を通じたリスク層の可視化や課題に応じた最適な保健事業に取り組むことは、保険給付の上昇の抑制に繋がり、将来を見据えた財政の安定・健全化に繋がります。

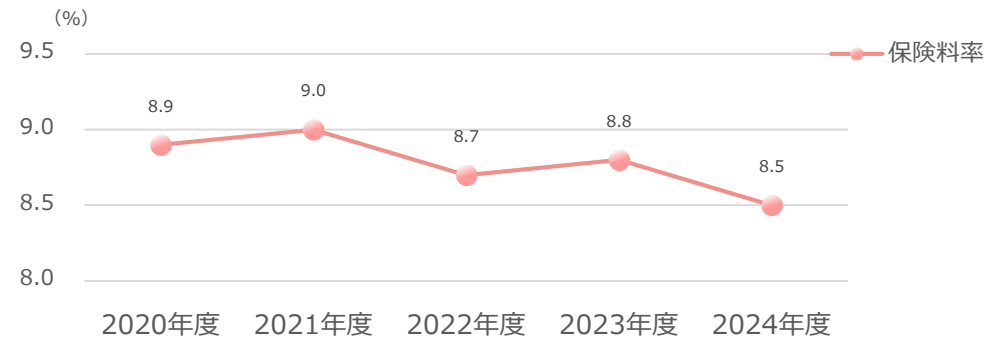
財政収支状況



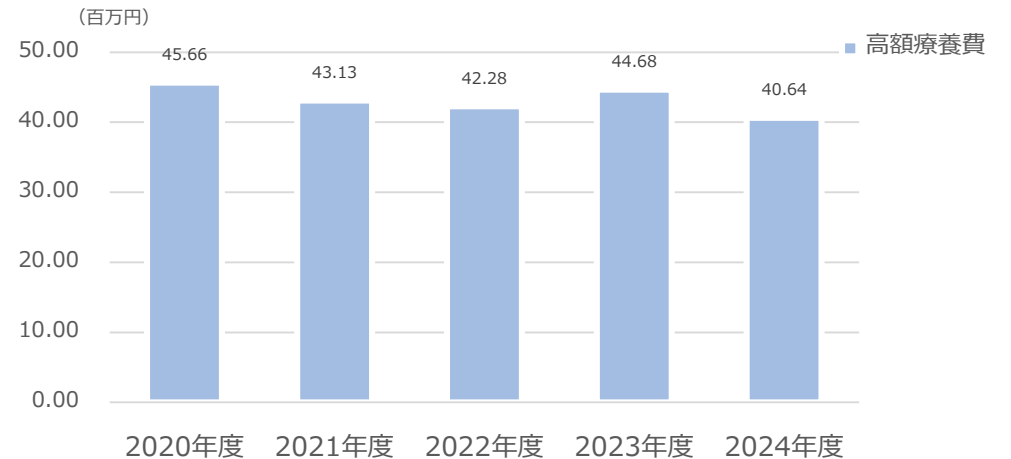
■ データヘルス計画の各期間における従業員1人あたり金額

	第1期平均 (2015~17年度)	第2期前半平均 (2018~20年度)	第2期後半平均 (2021~23年度)
収入	528,204円	524,802円	548,303円
支出	501,613円	497,344円	498,919円
保険給付費	245,685円	242,491円	259,858円
うち高額療養費	2,100円	1,903円	1,718円
納付金負担	235,011円	233,376円	214,920円
保健事業費	7,281円	7,790円	8,474円

保険料率の推移



高額療養費の推移





現状分析

医療費（2024年度）

レセプトより、合計・入院・入院外における、医療費、受診率、日数を集計した表になります。
ハイライトの箇所は、前年度と比較して、医療費、受診率、日数が高い箇所を示しています。

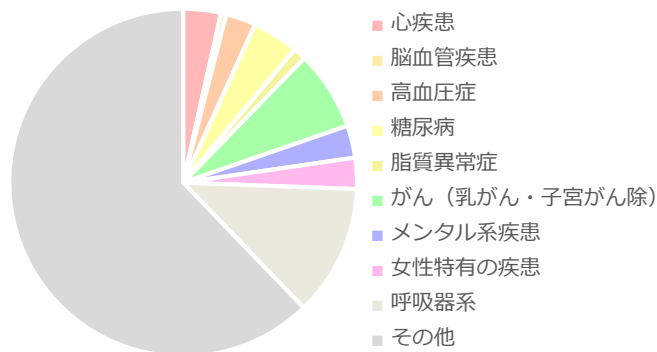
	合計				入院				入院外				
	1人あたり 医療費	受診率 (千人あたり)	1件あたり 日数	1日あたり 医療費	1人あたり 医療費	受診率 (千人あたり)	1件あたり 日数	1日あたり 医療費	1人あたり 医療費	受診率 (千人あたり)	1件あたり 日数	1日あたり 医療費	
総合計	166,027円	12,377.1件	1.3日	10,129円	40,426円	65.6件	8.6日	71,802円	125,601円	12,311.5件	1.3日	7,935円	
全年齢・ 疾患別	高血圧症・ 脂質異常症・糖尿病	13,685円	1,378.3件	-	-	587円	16.5件	-	-	13,097円	1,361.8件	-	-
	悪性新生物	14,742円	285.7件	-	-	6,475円	13.5件	-	-	8,267円	272.1件	-	-
	心疾患・脳血管疾患 (循環器)	6,621円	372.7件	-	-	4,090円	10.6件	-	-	2,531円	362.0件	-	-
	歯科疾患	20,409円	1,796.2件	1.4日	7,878円	468円	1.4件	4.5日	74,346円	19,941円	1,794.8件	1.4日	7,716円
年代別	40歳未満	122,105円	11,128.1件	1.3日	8,399円	29,191円	57.9件	8.3日	60,566円	92,914円	11,070.3件	1.3日	6,611円
	40～59歳	178,541円	12,393.2件	1.3日	10,904円	38,187円	58.7件	8.6日	75,769円	140,354円	12,334.5件	1.3日	8,844円
	60歳以上	339,027円	18,618.2件	1.4日	13,131円	105,838円	131.6件	9.1日	88,073円	233,189円	18,486.7件	1.3日	9,472円
健保平均（2023年度）	189,617円	13,293.0件	1.3日	10,663円	43,873円	76.0件	8.2日	69,674円	145,744円	13,217.0件	1.3日	8,495円	



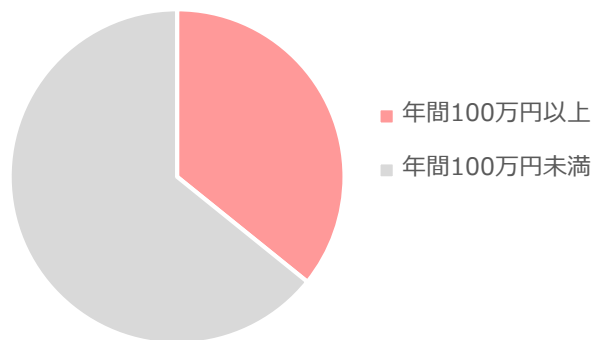
現状分析

医療費の構成要素（2024年度）

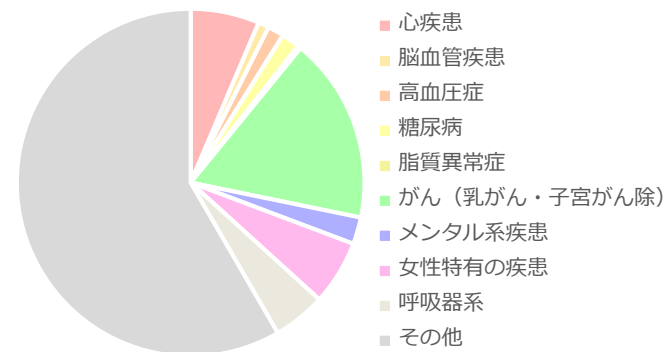
【医療費の構成割合】



【年間100万円以上の医療費割合】



【年間100万円以上の構成割合】



主要疾患等	医療費	割合
心疾患	248百万円	3.5%
脳血管疾患	38百万円	0.5%
高血圧症	197百万円	2.8%
糖尿病	306百万円	4.3%
脂質異常症	87百万円	1.2%
胃がん	46百万円	0.6%
大腸がん	82百万円	1.1%
肺がん	36百万円	0.5%
その他がん	370百万円	5.2%
メンタル系疾患	216百万円	3.0%
妊娠・周産期	103百万円	1.4%
乳がん・子宮がん	103百万円	1.4%
呼吸器系	876百万円	12.2%
その他	4,465百万円	62.2%

歯科	882百万円	12.3%
調剤	1,577百万円	22.0%

	医療費合計	割合
年間100万円以上	2,569百万円	35.8%
年間100万円未満	4,605百万円	64.2%

主要疾患等	医療費	割合
心疾患	165百万円	6.4%
脳血管疾患	27百万円	1.0%
高血圧症	40百万円	1.5%
糖尿病	44百万円	1.7%
脂質異常症	6百万円	0.3%
胃がん	31百万円	1.2%
大腸がん	63百万円	2.5%
肺がん	30百万円	1.2%
その他がん	322百万円	12.5%
メンタル系疾患	64百万円	2.5%
妊娠・周産期	71百万円	2.8%
乳がん・子宮がん	82百万円	3.2%
呼吸器系	126百万円	4.9%
その他	1,497百万円	58.3%

歯科	35百万円	1.3%
調剤	376百万円	14.6%

将来医療費予測	現状	医療費合計	予測結果	医療費合計	増加率
	2024年度	7,174百万円		2027年度	7,558百万円

○予測値は、当社が保有する匿名加工情報を活用し統計的な手法により開発した予測モデル*を用いて、直近1年分の加入者の健康診断結果・レセプトデータをもとに、3年後の総医療費を予測したものです。
*当予測と、本レポートP.6の各リスクの将来予測の予測手法は異なります。
なお、予測値において、対象期間中における新規加入や退職等による人数の変動は見込んでおりません。
○予測の正確性に関する保証は一切いたしません。また、今後の予測モデルの改良等により、事前に通知なく結果が変わることがあります。



現状分析

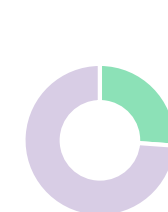
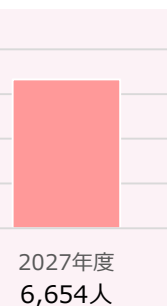
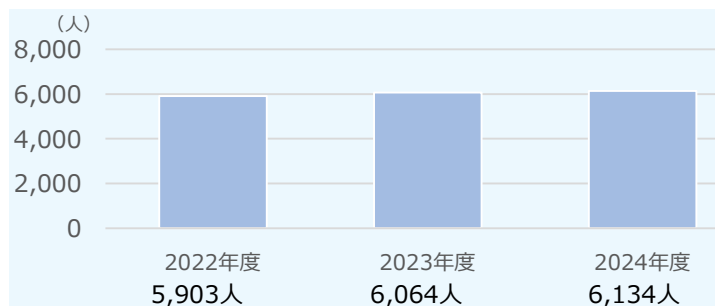
高血圧症・脂質異常症・糖尿病のリスク者の推移・将来予測

お預かりした健診データに基づく、今後3年以内に血圧・脂質・血糖が基準値に抵触すると予測される加入者数は以下のとおりです。今後3年以内の高血圧症・脂質異常症・糖尿病リスクの高い加入者を確認することで、将来リスクの大きさを把握いただけます。

【実績値】 ※1

【予測値】 ※1

高血圧症 リスク者

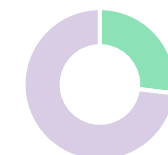
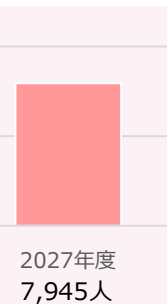
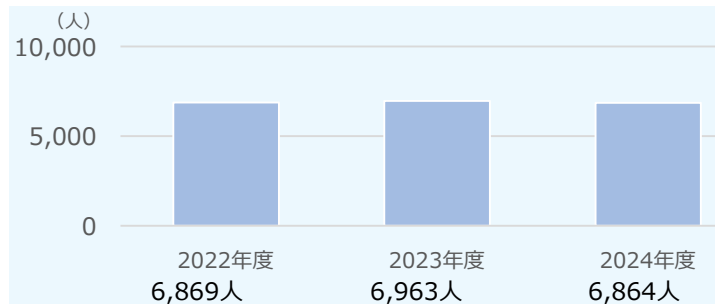


予測結果の構成分布

40歳以上・特定保健指導対象	1,739人
40歳以上・特定保健指導対象外	4,915人
40歳未満	0人

予測結果の構成分布は、「実績値」の最新年度における年齢・特定保健指導基準の該当状況に基づいて判別しています

脂質異常症 リスク者

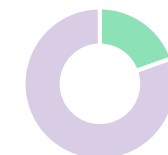
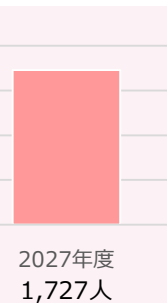
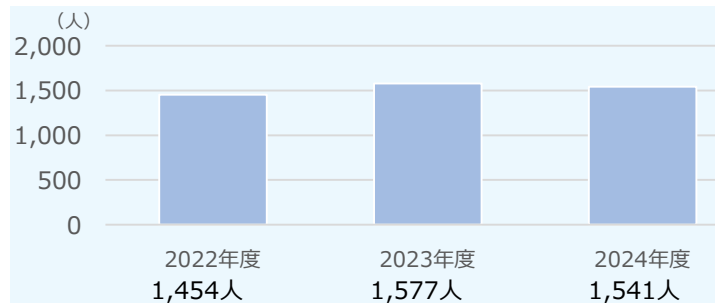


予測結果の構成分布

40歳以上・特定保健指導対象	2,137人
40歳以上・特定保健指導対象外	5,808人
40歳未満	0人

予測結果の構成分布は、「実績値」の最新年度における年齢・特定保健指導基準の該当状況に基づいて判別しています

糖尿病 リスク者



予測結果の構成分布

40歳以上・特定保健指導対象	338人
40歳以上・特定保健指導対象外	1,389人
40歳未満	0人

予測結果の構成分布は、「実績値」の最新年度における年齢・特定保健指導基準の該当状況に基づいて判別しています

※1 ご留意
いただきたい点

- 実績値は、各年度において、血圧・脂質・血糖が基準値に抵触、あるいは、血圧・脂質・血糖に関する薬を服薬中の加入者数を合計したものです。
- 予測値は、当社が保有する匿名加工情報を活用し統計的な手法により開発した予測モデルを用いて、直近1年分の加入者の健康診断結果データをもとに、今後3年以内に血圧・脂質・血糖が基準値に抵触すると予測される加入者数を予測したものです。具体的には、上記の実績値と、実績値年度から3年以内に血圧・脂質・血糖が基準値に抵触（血圧と脂質については3年以内に2年連続で基準値に抵触）すると予測される加入者数を合計しています。
- なお、予測値において、対象期間中における新規加入や退職等による人数の変動は見込んでおりません。
- 加入者の健康状態に対して、医師の医学的判断に基づく疾病の診断を行うものではありません。
- リスク予測の正確性に関する保証は一切いたしません。また、今後の予測モデルの改良等により、事前に通知なく結果が変わることがあります。



現状分析

健診受診状況

【定期健診（40歳未満）受診状況】

	2022年度	2023年度	2024年度
対象者数	8,721人	8,636人	8,456人
受診者数	-	-	-
受診率	-	-	-
受診率（健保平均）	68.8%	68.8%	-

【特定健診（40歳以上）受診状況】

	2022年度	2023年度	2024年度
対象者数	21,969人	21,622人	21,262人
受診者数	16,362人	16,535人	16,242人
受診率	74.5%	76.5%	76.4%
受診率（健保平均）	82.0%	82.9%	-

【リスク階層（2024年度）】

		保健指導 判定基準該当※	受診勧奨 判定基準該当※	治療歴あり
40 歳 未 満	腹囲	-	-	-
	血圧	-	-	193人
	脂質	-	-	564人
	血糖	-	-	999人
	肝機能	-	-	1,218人
	腎機能	-	-	91人
40 歳 以 上	腹囲	6,800人	-	-
	血圧	2,212人	2,526人	4,918人
	脂質	3,724人	4,063人	4,888人
	血糖	3,250人	230人	5,245人
	肝機能	2,914人	1,294人	3,687人
	腎機能	27人	1人	450人

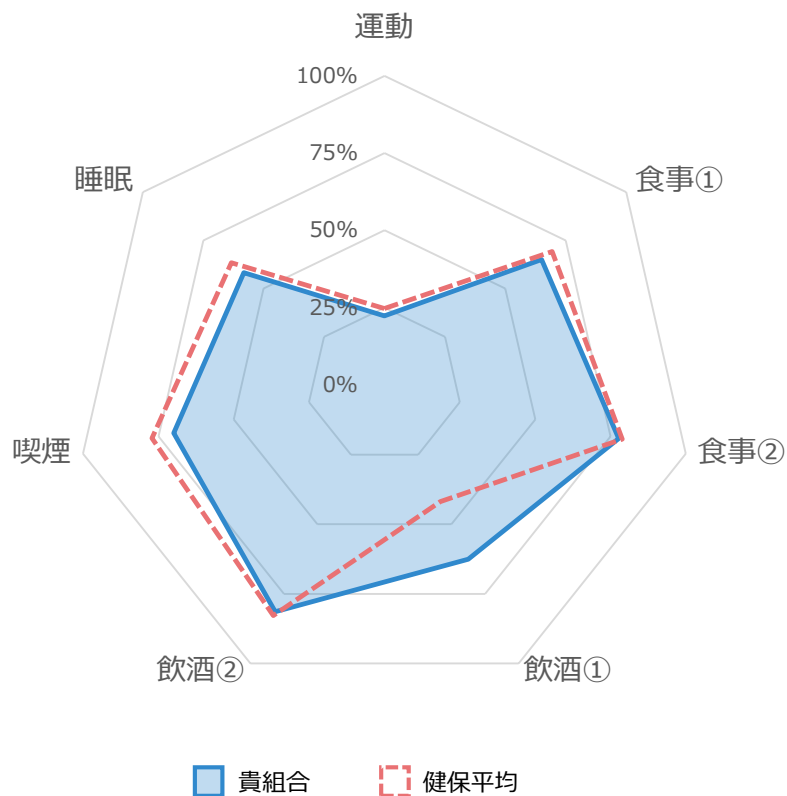
※「リスク階層」の判定基準は「標準的な健診・保健指導プログラム」（厚生労働省）の「保健指導判定値」「受診勧奨判定値」基準を用いて、健診結果からリスク階層を判別しています。
加入者の健康状態に対して、医師の医学的判断に基づく疾病の診断を行うものではありません。



現状分析

生活習慣分析

【質問票の状況（2024年度）】



※レーダーチャートの図形は大きいほど良い状態

		2022年度	2023年度	2024年度	健保平均 (2022年度)
運動	1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上、1年以上実施	21.2%	21.7%	22.3%	24.7%
食事①	就寝前2時間以内に夕食をとることが週に3回未満	64.7%	64.2%	65.0%	69.3%
食事②	朝食を抜く頻度が週に3回未満	77.2%	77.5%	77.7%	78.9%
飲酒①	飲酒をほとんどしない	42.5%	42.3%	62.5%	41.8%
飲酒②	1日あたり飲酒量が2合未満	85.4%	85.0%	81.4%	82.8%
喫煙	現時点で喫煙習慣がない	69.1%	69.6%	69.9%	77.1%
睡眠	睡眠で十分な休養がとれている	61.2%	59.2%	58.2%	63.4%

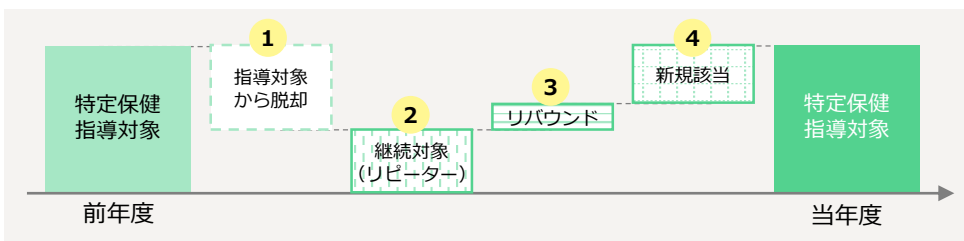
※ 健保平均より数値が小さい場合にハイライトしています



現状分析

特定保健指導の実施状況

<特定保健指導対象の考え方>



保険者共通の評価指標

アウトプット指標

アウトカム指標

【特定保健指導実施状況】

	2022年度	2023年度	2024年度
健診受診者数	16,362人	16,535人	16,242人
指導対象者数	3,701人	3,681人	3,557人
対象者割合	22.6%	22.3%	21.9%
実施者数	410人	505人	759人
実施率	11.1%	13.7%	21.3%
実施率 (健保平均)	34.0%	35.4%	-

【1 指導対象からの脱却状況】

	2021年→2022年	2022年→2023年	2023年→2024年
脱却者数	1,166人	1,172人	1,204人
改善脱却	650人	638人	590人
脱却率	55.7%	54.4%	49.0%
服薬治療	233人	244人	288人
その他	283人	290人	326人

【2 継続対象者（リピーター）の状況】

	2021年→2022年	2022年→2023年	2023年→2024年
1年で改善脱却	347人	334人	329人
継続対象者数	2,553人	2,529人	2,477人
2年継続	586人	622人	609人
3年継続	-	388人	409人
4年継続	-	-	280人
5年以上継続	-	-	1,169人

【3 リバウンド状況】

	2021年→2022年	2022年→2023年	2023年→2024年
リバウンド者数	253人	366人	400人
1年後にリバウンド	253人	264人	257人
2年後にリバウンド	-	102人	96人
3年後にリバウンド	-	-	47人

【4 指導対象への新規該当状況】

	2021年→2022年	2022年→2023年	2023年→2024年
新規該当者数	824人	709人	588人
40歳到達同時	133人	148人	108人
40歳到達済	691人	561人	480人

	BMI/腹囲	血圧/脂質/血糖
35-39歳における基準抵触状況	-	-



現状分析

主要疾患分析（高血圧・脂質異常症・糖尿病）

【年齢別の罹患者数と罹患率（2024年度）】



【リスク分析】

	2022年度	2023年度	2024年度	健保平均 (2022年度)
リスク高	4,037人 18.4%	4,047人 18.7%	4,066人 19.1%	19.4%
リスク中	3,085人 14.0%	3,226人 14.9%	3,116人 14.7%	16.7%
リスク低	9,240人 42.1%	9,262人 42.8%	9,060人 42.6%	63.9%
健診未受診 治療歴あり	1,147人 5.2%	1,014人 4.7%	1,016人 4.8%	-

	2022年度	2023年度	2024年度	健保平均 (2022年度)
リスク高	5,409人 24.6%	5,408人 25.0%	5,238人 24.6%	31.0%
リスク中	4,806人 21.9%	4,858人 22.5%	4,923人 23.2%	29.9%
リスク低	6,145人 28.0%	6,265人 29.0%	6,081人 28.6%	39.1%
健診未受診 治療歴あり	1,183人 5.4%	1,082人 5.0%	1,054人 5.0%	-

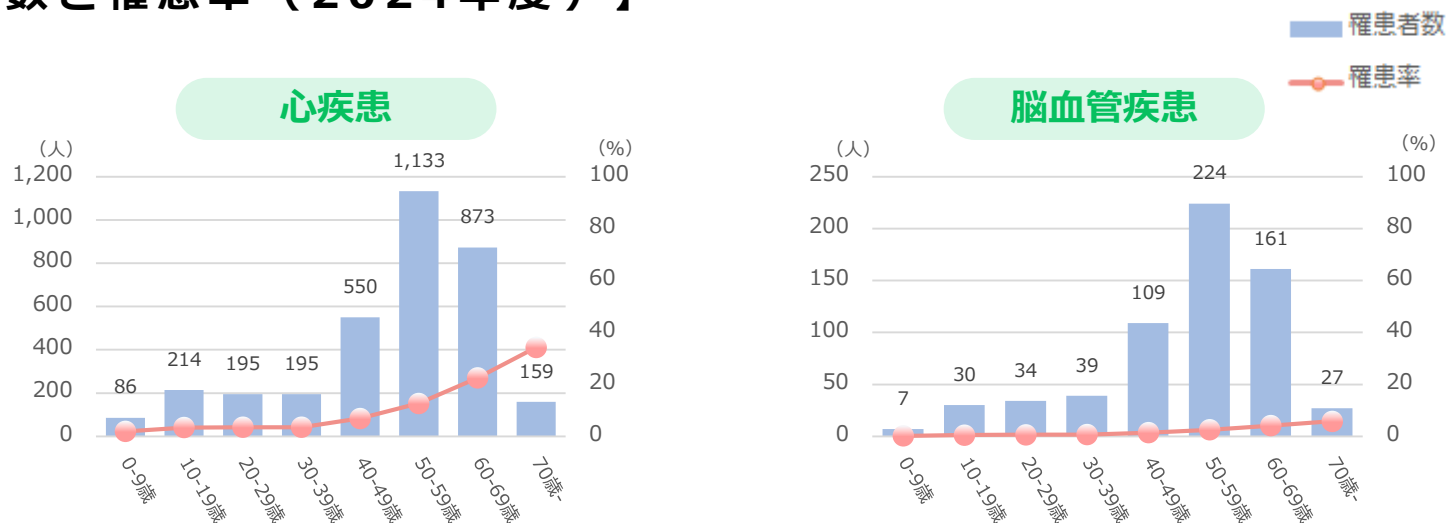
	2022年度	2023年度	2024年度	健保平均 (2022年度)
リスク高	1,013人 4.6%	1,062人 4.9%	1,068人 5.0%	5.4%
リスク中	4,634人 21.1%	4,794人 22.2%	4,659人 21.9%	28.0%
リスク低	10,705人 48.7%	10,646人 49.2%	10,515人 49.5%	66.6%
健診未受診 治療歴あり	1,330人 6.1%	1,250人 5.8%	1,237人 5.8%	-



現状分析

主要疾患分析（心疾患・脳血管疾患〔循環器〕）

【年齢別の罹患者数と罹患率（2024年度）】



【リスク分析】

	2022年度	2023年度	2024年度
高血圧症のリスク高	4,037人 18.4%	4,047人 18.7%	4,066人 19.1%
脂質異常症のリスク高	5,409人 24.6%	5,408人 25.0%	5,238人 24.6%
糖尿病のリスク高	1,013人 4.6%	1,062人 4.9%	1,068人 5.0%
喫煙	5,060人 23.0%	5,030人 23.3%	4,891人 23.0%
上記4項目全てに該当	55人 0.3%	65人 0.3%	63人 0.3%

「健康日本21（第2次）」（厚生労働省）によると、脳血管疾患と心疾患を含む循環器疾患は、がんと並んで日本人の主要死因の大きな一角を占めており、循環器疾患の予防は基本的には危険因子の管理で、確立した危険因子としては、高血圧・脂質異常症・喫煙・糖尿病の4つ、とあります。

「健康日本21（第2次）」では各因子について目標を定めていますが、ここでは、高血圧症・脂質異常症・糖尿病におけるリスクの状況、及び喫煙の状況について左記表のとおり集計しています。



現状分析

主要疾患分析（悪性新生物）

【年齢別の罹患者数と罹患率（2024年度）】



【がん検診の状況】

	2022年度	2023年度	2024年度
検診受診率	-	-	-
要精密検査該当率	-	-	-

	2022年度	2023年度	2024年度
検診受診率	-	-	-
要精密検査該当率	-	-	-

	2022年度	2023年度	2024年度
検診受診率	-	-	-
要精密検査該当率	-	-	-

※「市町村のがん検診の項目について」（厚生労働省）に定める対象年齢に基づき分母を設定し、検診受診率を算出しています。

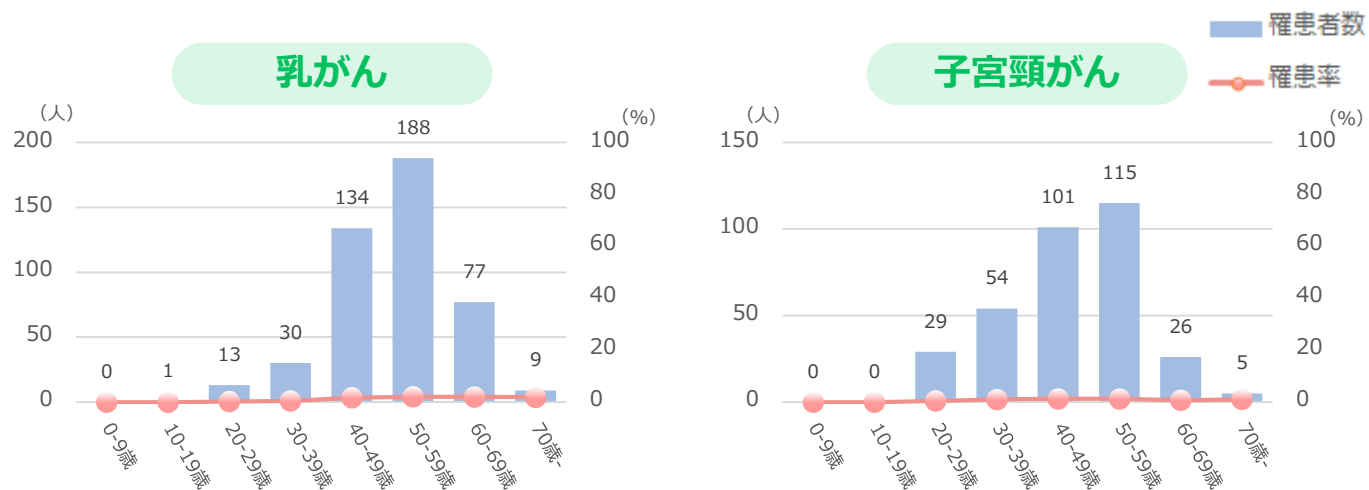
（例）胃がんの場合、対象年齢は50歳以上のため、50歳以上加入者を分母に検診受診率を算出



現状分析

主要疾患分析（悪性新生物）

【年齢別の罹患者数と罹患率（2024年度）】



＜指針で定めるがん検診の内容＞

厚生労働省においては、「がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針」（平成20年3月1日付け健発第0331058号厚生労働省健康局長通知別添）を定め市町村による科学的根拠に基づくがん検診を推進。

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診に加え、胃部エックス線検査又は胃内視鏡検査のいずれか	50歳以上 (※1)	2年に1回 (※2)
肺がん検診	質問（問診）、胸部エックス線検査及び喀痰細胞診	40歳以上	年1回
大腸がん検診	問診及び便潜血検査	40歳以上	年1回
乳がん検診	問診及び乳房エックス線検査（マンモグラフィ） ※視診、触診は推奨しない	40歳以上	2年に1回
子宮頸がん検診	問診、視診、子宮頸部の細胞診及び内診	20歳以上	2年に1回

(※1) 当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施
(※2) 当分の間、胃部エックス線検査については年1回実施

厚生労働省「市町村のがん検診の項目について」より参照

【がん検診の状況】

	2022年度	2023年度	2024年度
検診受診率	-	-	-
要精密検査該当率	-	-	-

※「市町村のがん検診の項目について」（厚生労働省）に定める対象年齢に基づき分母を設定し、検診受診率を算出しています。

(例) 乳がんの場合、対象年齢は40歳以上のため、女性・40歳以上を分母に検診受診率を算出

健康課題の抽出と アウトプット・アウトカム指標の設定

- 各種データによる分析結果をもとに求めるべきアウトプット・アウトカム指標を掲載しています。
- P.15～P.19の表中において、過年度と比較して数値が悪化している箇所をハイライトで表示しています。どの健康課題に介入すべきか優先順位を定め、効果的に取り組むことにご活用ください。



アウトプット・アウトカム指標①

課題		課題の優先付けの視点						アウトプット指標	アウトカム指標	
		過年度の推移			3カ年増加率 緊急度	未対応者※4 対応余地	1人あたり医療費※4 医療財政への影響度	目標達成に向けた 具体的な取組	目指すべき目標※5	
		2022年度	2023年度	2024年度						
特定健診	受診者	16,362人 74.5%	16,535人 76.5%	16,242人 76.4%	-	5,020人 23.6%	193,901円	特定健診の受診勧奨の 実施	特定健診受診率の引き上げ 単一健保：81% 共済組合：81% 総合健保等：76.5%	
	医療費	297,350万円 42.4%	305,048万円 42.7%	314,933万円 43.9%		特定健診を 受診していない方				
透析予防治療 の基準該当者 ※1	該当者	9人 0.0%	11人 0.1%	11人 0.1%	+22.2%	2人 18.2%	678,817円	未対応者ゼロへ 糖尿病に関して医療機関 未受診の状態の方をなくす	透析予防治療の 基準該当者を 25人削減	
	医療費	230万円 0.0%	277万円 0.0%	747万円 0.1%	+225.1%	糖尿病に関して 医療機関を 受診していない方				
受診勧奨 の基準該当者 ※2	該当者	8,274人 37.7%	8,304人 38.4%	8,218人 38.7%	-0.7%	4,542人 55.3%	203,182円	未対応者ゼロへ 高血圧症・脂質異常症・糖尿病 に関して医療機関未受診 の状態の方をなくす	受診勧奨の 基準該当者を 642人削減	
	医療費	151,766万円 21.6%	159,807万円 22.4%	166,975万円 23.3%	+10.0%	高血圧症・脂質異常症・ 糖尿病に関して医療機関 を受診していない方				
(40歳未満の 予備群を含む) ※3	血圧	該当者	1,674人 7.6%	1,744人 8.1%	1,665人 7.8%	-0.5%	2,063人 78.2%	218,553円	特定保健指導実施率の 引き上げ 単一健保：30% 共済組合：30% 総合健保等：15% + 特定保健指導の未実施者 やリピーター、 40歳未満の予備群等 に対して個別事業を実施	特定保健指導の 対象者割合の減少 + 40歳未満の 特定保健指導予備群の 減少
		医療費	36,613万円 5.2%	36,407万円 5.1%	37,150万円 5.2%	+1.5%				
	脂質	該当者	2,421人 11.0%	2,432人 11.2%	2,503人 11.8%	+3.4%				
		医療費	59,515万円 8.5%	51,379万円 7.2%	57,490万円 8.0%	-3.4%				
	血糖	該当者	2,733人 12.4%	2,801人 13.0%	2,718人 12.8%	-0.5%				
		医療費	58,354万円 8.3%	59,432万円 8.3%	59,389万円 8.3%	+1.8%				

貴組合における総医療費の3カ年(2022-2024)増加率	+2.2%
全保険者における総医療費の3カ年(2020-2022)増加率	+15.4%

- ※1：診療報酬点数表の基準に基づき、HbA1c6.5%以上又は内服薬やインスリン製剤を使用していること、かつ糖尿病性腎症第2期以上の方を対象に対象者や医療費を算出しており、医師の医学的判断に基づく疾病の診断を行うものではありません。
- ※2：血圧・脂質・血糖のいずれかが「標準的な健診・保健指導プログラム」(厚生労働省)における受診勧奨基準に該当する方を対象に対象者や医療費を算出しており、医師の医学的判断に基づく疾病の診断を行うものではありません。
- ※3：特定保健指導の対象者の判定には、脂質の評価項目にLDL-C、Non-HDL-Cは含まれませんが、本項目では「標準的な健診・保健指導プログラム」(厚生労働省)における保健指導基準に基づき、LDL-C、Non-HDL-Cを脂質の評価項目に含みます。40歳以上の特定保健指導対象者の状況については、P.9を参照ください。
- ※4：直近年度の実績から算出しています。
- ※5：「透析予防治療の基準該当者」及び「受診勧奨の基準該当者」のアウトカム目標は、医療費の3カ年増加率が貴組合の総医療費の3カ年増加率を上回る場合、各基準該当者の医療費の増加率を総医療費の増加率と同水準まで抑制するために必要な目標水準を記載しています。



アウトプット・アウトカム指標②

課題		課題の優先付けの視点							アウトプット指標	アウトカム指標
		過年度の推移			3カ年増加率	保健指導 判定基準該当者 ※1・※2	要対応者※2	1人あたり 医療費※2・※3		
		2022年度	2023年度	2024年度						
飲酒による リスク者	該当者	1,548人 7.0%	1,564人 7.2%	2,180人 10.3%	+40.8%	665人 30.5%	346人 15.9%	108円 <small>肝硬変発症時の 医療費</small>	要対応者に対して 個別事業を実施	目指すべき目標
	医療費	25,348万円 3.6%	30,172万円 4.2%	39,261万円 5.5%	+54.9%					
喫煙による リスク者	該当者	5,060人 23.0%	5,030人 23.3%	4,891人 23.0%	-3.3%	1,628人 33.3%	4,891人 23.0%	1,996円 <small>肺がん発症時の 医療費</small>	喫煙者に対して 個別事業を実施	喫煙者の割合を 12%まで減少
	医療費	77,717万円 11.1%	77,927万円 10.9%	84,431万円 11.8%	+8.6%					
非肥満の 生活習慣病 リスク者	該当者	1,083人 4.9%	1,157人 5.4%	1,123人 5.3%	+3.7%	-	95人 8.5%	7,881円 <small>糖尿病発症時の 医療費</small>	要対応者に対して 個別事業を実施	該当者の割合を 減少
	医療費	16,959万円 2.4%	22,899万円 3.2%	18,812万円 2.6%	+10.9%					

※1：「標準的な健診・保健指導プログラム」(厚生労働省)における保健指導（血圧・脂質・血糖）の基準のいずれかに該当する方の割合です。

※2：直近年度の実績から算出しています。

※3：1人あたり医療費は、各リスク者の基準に該当する方のうち、表中に記載の疾患を発症している方の1人あたり医療費を算出しています。



アウトプット・アウトカム指標③

種類	検診受診状況（2024年度）				アウトプット指標	アウトカム指標
	対象年齢※1	受診間隔※1	検診受診率	要精密検査該当率	目標達成に向けた具体的な取組	目指すべき目標
胃がん	50歳以上	2年に1回	-	-	検診対象の年齢層に対して個別事業を実施	検診受診率60% 精密検査受診率90%
肺がん	40歳以上	毎年	-	-		検診受診率60% 精密検査受診率90%
大腸がん			-	-		検診受診率60% 精密検査受診率90%
乳がん	2年に1回	-	-	検診受診率60% 精密検査受診率90%		
子宮頸がん		20歳以上	-	-		検診受診率60% 精密検査受診率90%

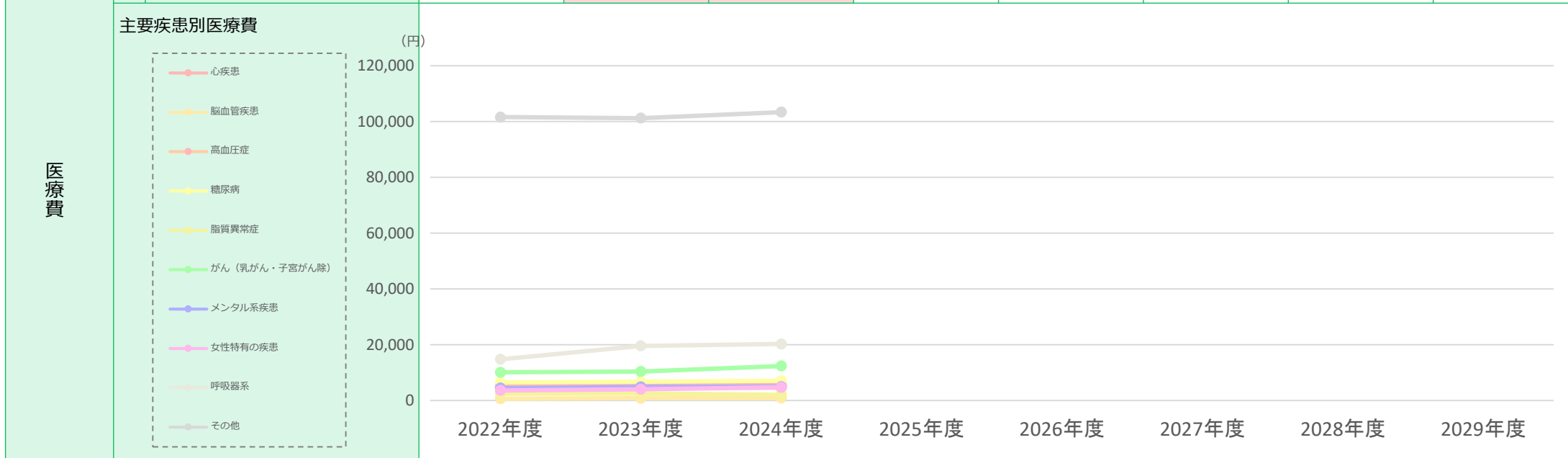
※1：「市町村のがん検診の項目について」（厚生労働省）を参照



効果検証

保健事業の効果検証

		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
医療費	医療費	7,019百万円	7,145百万円	7,174百万円	-	-	-	-	-
	主要疾患医療費	2,393百万円	2,635百万円	2,709百万円	-	-	-	-	-
	割合	34.1%	36.9%	37.8%	-	-	-	-	-



基準該当者の 透析予防 治療の 基準該当者	透析予防治療の基準該当者	9人	11人	11人	-	-	-	-	-
	未対応者	1人	3人	2人	-	-	-	-	-
	未対応者割合	11.1%	27.3%	18.2%	-	-	-	-	-

基準該当者の 受診勧奨の 基準該当者	受診勧奨の基準該当者	8,274人	8,304人	8,218人	-	-	-	-	-
	未対応者	4,700人	4,659人	4,542人	-	-	-	-	-
	未対応者割合	56.8%	56.1%	55.3%	-	-	-	-	-



効果検証

保健事業の効果検証

		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
特定健診・特定保健指導	特定健診受診者	16,362人	16,535人	16,242人	-	-	-	-	-
	受診率	74.5%	76.5%	76.4%	-	-	-	-	-
	特定保健指導対象者	3,701人	3,681人	3,557人	-	-	-	-	-
	対象者割合	22.6%	22.3%	21.9%	-	-	-	-	-
	血圧リスク者	1,016人	1,035人	970人	-	-	-	-	-
	脂質リスク者	1,140人	1,101人	1,136人	-	-	-	-	-
	血糖リスク者	1,606人	1,622人	1,536人	-	-	-	-	-
	特定保健指導改善脱却者	650人	638人	590人	-	-	-	-	-
改善脱却者率	55.7%	54.4%	49.0%	-	-	-	-	-	
生活習慣病対策	飲酒によるリスク者	1,548人	1,564人	2,180人	-	-	-	-	-
	飲酒リスク者率	7.0%	7.2%	10.3%	-	-	-	-	-
	喫煙によるリスク者	5,060人	5,030人	4,891人	-	-	-	-	-
	喫煙リスク者率	23.0%	23.3%	23.0%	-	-	-	-	-
	非肥満の生活習慣病リスク者	1,083人	1,157人	1,123人	-	-	-	-	-
生活習慣病リスク者率	4.9%	5.4%	5.3%	-	-	-	-	-	
がん検診受診	胃がん受診率	-	-	-	-	-	-	-	-
	要精密検査該当率	-	-	-	-	-	-	-	-
	肺がん受診率	-	-	-	-	-	-	-	-
	要精密検査該当率	-	-	-	-	-	-	-	-
	大腸がん受診率	-	-	-	-	-	-	-	-
	要精密検査該当率	-	-	-	-	-	-	-	-
	乳がん受診率	-	-	-	-	-	-	-	-
	要精密検査該当率	-	-	-	-	-	-	-	-
子宮頸がん受診率	-	-	-	-	-	-	-	-	
要精密検査該当率	-	-	-	-	-	-	-	-	